# 「未来デザインワークショップ」

# 成果報告会

【第1回】

令和2年10月10日 会津若松市

# はじめに

- 今回の取組の趣旨
  - ・昨年度、神指地区の方に参加・作成いただいた 「未来デザインワークショップ」の内容について 地域にお住いの他の方から感想やご意見をうかがいます。
  - ⇒より、地域の皆様に共感いただける内容に **た**磨き上げる

皆様が、この地域を<u>今後どんな地域にしていきたいのか</u>、 その「**想い**」をおうかがいします。

# (1) 取組の経過と目的

## 1. 取組の経過

● 現在、市では、人口減少や社会・経済情勢を踏まえた、 持続可能なまちづくりの一環として、公共施設の維持整備 や管理運営、有効活用などを進めるための計画 「公共施設再編プラン」の策定を進めています

● この「公共施設再編プラン」の策定にあたり、 昨年度から地区ごとに<u>地域の現状や課題</u>、 <u>目指したい将来像、実現に向けてできる取組</u>などに ついて、地域の方と一緒に考えてきました。

### 1. 取組の経過

#### ● 検討の様子

多くの方が参加できるよう、希望者を募り、ワークショップ 形式で意見やアイディアをまとめました。



## 1. 取組の経過

#### り説明:ワークショップとは

参加者が意見交換や作業を行いながら、新しい考えやアイディアを生み出す会議の形態のひとつ

- ⇒参加者(主催者も含む)どうしが 刺激しあうことで、
  - 一人では思いつかないような、よりよい発想やアイディアが生まれる



# 2. 「公共施設再編プラン」の目的

● 「公共施設再編プラン」とは、建物系公共施設(ハコモノ)について、次世代に過度な負担を残さないよう、用途(サービス)別及び地域別に、10~20年後を見据え、将来の行政サービスの維持に向けサービスの組み換えや多機能化、管理運営の方法の見直し、総量の適正化といった取組の考え方や検討の進め方、年次計画などを示す、まちづくりの実施計画です。

⇒5年程度で見直しを行いながら**長期的に取組を推進** (ゴールは20年後!)

## 2. 「公共施設再編プラン」の目的

● 具体的な取組のイメージ

すでに取組が行われている地区では次のような取組を実施 (既存の施設の使い方を見直し、地域の活動や活性化の取組へ活用)



例 | :支所の会議室で公民館活動を実施(北会津地区)



例2:公共施設(基幹集落センター)で地域の案内所を運営(湊地区)

# 2. 「公共施設再編プラン」の目的

● 取組の視点

限られた財源の中で施設の活用等を進めるには...

① 地域の皆様との協働第一

計画の初期段階から市民参画

- ⇒地域の現状、課題、将来像の把握からスタート!
- ②「活動」から「場所(施設)」を考える
  - ⇒ニーズの多様化や時代の変化に対応
    - ※「施設」の方(運営面など)を変える必要性
- ③「将来」から「今」を見直す

⇒次世代の暮らしを想像しながら「今」できることを

企画調整課 ・地域づくり課 と連携!

特に情報化!

# 3.まとめ:「成果報告会」の目的

- 「公共施設再編プラン」の策定に向け...
  - ① 昨年度のワークショップの成果を共有⇒参加できなかった方へも地域の方の意見を共有



- ② 共感できる部分や追加の意見・アイディアを確認 ⇒より地域の方々の想いを反映した内容へ改善
- ③ いただいた意見・アイディアを計画案へ活用 ⇒次年度、計画案について再度、意見交換

# (2) 「未来デザインワークショップ」 成果報告

(北エリア:永和・神指小学校区)

## 1. ワークショップの内容

● ワークショップでは、地域の施設活用の前提となる 地域活動の現状と将来像を整理するため、以下について検討

第Ⅰ回 (令和元年ⅠⅠ月23日) 内容:① 地域の課題と資源の洗い出し

②「よくない未来」と「よい未来」の検討



第2回 (令和元年Ⅰ2月Ⅰ4日) 内容:① 理想の地域の姿を実現するための アイディアの検討

# 2. ワークショップの成果

① 地域の課題と資源の洗い出し

#### 【主な地域課題】

- ・少子高齢化
- ・仕事が少ない、地域活動への参加者、担い手不足
- ・住宅、店舗の不足(市街化調整区域)
- ・防災意識の低下

など

#### 【主な地域資源】

- ・人材(公民館、教師、友人など)
- ・歴史資源(神指城跡、キリシタン塚、中野竹子、新選組…)
- ・アピオ、インターチェンジ、農業(米、野菜、果物)
- ・施設(公民館、学校、大江戸温泉など) など

# 2. ワークショップの成果

②「よくない未来」と「よい未来」

【よくない未来】 (このまま何もしないとどうなるか)

- ・企業の減少、買い物ができない
- ・人口減少⇒町名、学校の消失
- ・コミュニティの喪失・地域の歴史の喪失

など

#### 【よい未来】(目指したい将来の地域の姿)

- ・農業のブランド化(会津ブランド)と自動化(ロボット)
- ・歴史を活用して観光拠点化(バイパス活用・用地変更)
- ・少人数でも多世代が仲良く助け合う地区など

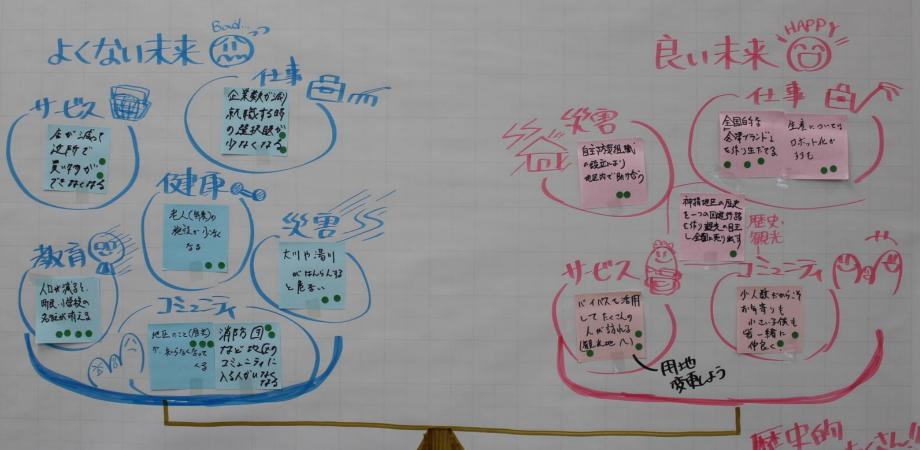
# 2. ワークショップの成果

- ③ 理想の地域の姿を実現するためのアイディア
  - ・史跡を活用
    - ⇒歴史ウォーキングを官民連携で企画運営
  - ・小学校を活用
    - ⇒子どもたちと連携して地域ブランドの品評会や地産地消推進
  - ・公民館を活用
    - ⇒町名にとらわれず市内の方も立ち寄れる場へ
  - ・アピオを活用
    - ⇒住宅地の整備、アピオと連携したイベントの実施

### 第回未来デザイソワークショップ~地域と施設の未来をザドンなる~11/23

永和·神指地区

目的:地域に必要な活動とその拠点としての公共施設を利活用なアイデアを考えよう



Bylin-7°

20年後の未来日

をなった。 とうしょう!!



# (3) 意見交換(感想など)

## 1. 感想の共有(30分)

- 「成果報告」で共有した地域の方の意見やアイディアを聞いて どんなことを感じましたか?
  - ・まずは、お隣の方2~3名でお話ししてください(15分程度) ※「面白かった」「共感した」「ここが足りない」など・・・
  - ・後程、どんなお話をしたのか共有していただきます。 話し合った内容を忘れないように、お渡ししたメモ用紙に メモしてください。(箇条書きで結構です。) ※メモは最後に回収します。

## 1. 感想の共有(30分)

- みなさんの感想を教えてください。
  - ・メモをもとに、グループでお話しいただいた内容を、 皆さんに向けて発表してください
    - ※次のグループの方は、前のグループと異なる点を中心に 発表をお願いします。
  - ・発表に対しては、拍手をお願いします!!
  - ・発表いただいた内容は、模造紙に残していきます。

# 1. 感想の共有(30分)

- 模造紙でみなさんの感想を確認します。
  - ・皆さんのご意見は漏れなくまとまっていますか?※誤りがあればご指摘ください!

・その他、追加したいご意見等はありますか? ※今思いついたこと、全体を通して感じたことなど

## 2. 次回予告

- 次回は、ワークショップの内容について、改めて、 「共感できる点」や「追加の意見・アイディア」がないか 皆さんと考えていきます。
  - ・宿題:今回の感想をもとに、
    - ① 地域の課題と資源
    - ② 「よくない未来」と「よい未来」
    - ③ 理想の地域の姿を実現するためのアイディア

の、「共感できる点」や「追加したい意見・アイディア」 がないか考えてきてください!



# 次回もよろしくお願いします

